

## 第6回総務経済常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和2年6月29日（月曜）		午前 9時30分 開会	
	休憩 9:38-9:39、10:07-10:08			
	午前10時13分 閉会			
	休憩時間： 0時間02分		会議時間： 0時間41分	
会議場所	役場3階 第1委員会室			
出席委員 氏 名	委員長	正村紀美子	委員	中村 和宏
	副委員長	鈴木 健充	委員	柴田 正博
	委員	黒田 栄継		
	委員	堀切 忠		議長 早苗 豊
説明員	総務課長	安田 敦史	公立芽室病院事務長	西科 純
	総務課長補佐	松田 奈巳	公立芽室病院事務長補佐	江崎 健一
	行政経営係長	渡邊 浩二		
参考人				
欠 席 委 員 氏 名	委員	西尾 一則		
事務局職員	事務局長	仲野 裕司	係長	佐藤 史彦
『会議に付した事件と会議結果など』				
1 開 会				
委員長が開会を告げ、事務局から本日の委員会の日程を説明する。				
2 議 件				
(1) 調査事項				
ア 特殊勤務手当の改正について				
委員長：担当課から説明願います。				
総務課長補佐：改正の背景、新たな特殊勤務手当の設定等は資料記載のとおり。参考資料として特殊勤務手当の現状を掲載。直近の議会において提案したい。				
委員長：質疑を行います。				
堀切委員：深夜の時間帯は。				
総務課長補佐：午後10時から午前5時。				
堀切委員：金額の根拠は。				
総務課長補佐：病院の体制面、看護師との役割を考慮し、介護職は行政職給与表の初任給を基準としたもの。				
堀切委員：夜勤ができる人の確保はできているか。				
病院事務長補佐：募集も行っているが、正職員もいることから設定したい。				

委員長：以上で調査事項「ア 特殊勤務手当の改正について」を終わります。

イ 機構改革について（令和3年4月1日施行予定）

委員長：担当課から説明願います。

行政経営係長：芽室町機構改革実施方針に基づくもの。スケジュールは記載のとおり。課設置条例の改正が必要となった場合は9月最終日に議会提案する考え。町民視点に立った分かりやすさ、第5期総合計画の実現を基本的視点としていく。検討要旨等資料記載のとおり。

委員長：質疑を行います。

鈴木委員：職員数の適正化について、基準となる考え方があるか。

行政経営係長：職員数適正化方針、民間活力活用方針、機構改革実施方針で考えている。課、係の規模も課題と捉えて検討している。

中村委員：職員アンケートを行っていたが、その内容は活かされていくのか。

行政経営係長：2018年から職員アンケートを行っている。5考え方に入れるべきであった。今後もアンケートを実施し、分析していく。

中村委員：様々な現場、業務がある。職員の向き不向きもある。個人的な部分にも踏み込んだ聞き取りを行っていくのか。

総務課長：5考え方の9～12が庁内で行っている内容。個人の部分は毎年2月の自己申告書提出、人事考課による提案・要望を考慮する。

中村委員：理事者側から評価のフィードバックがあるのか。

総務課長：自己申告書に個別のフィードバックはない。ただし、内容によっては調査するものもある。

黒田委員：町民視点で課題が寄せられている部分があるのか。

行政経営係長：組織機構への課題は見えていない。新庁舎への機能集中により、来庁者への対応を考える必要がある。

黒田委員：特命部署の設置などはわかりやすいが、副町長定数などは何を想定しているものか。

総務課長：4検討要旨の（1）（2）は執行責任者側の体制、（4）～（7）は職員の課題をボトムアップするもの。過去からの機構の経過も踏まえて検討していく。

黒田委員：単独課長補佐とは。

行政経営係長：兼務係長と兼務ではない補佐職があるため検証していく。

柴田委員：町民意見を聴く。諮問委員会もあるが、多くの意見は出ていない。今後高齢化が進む中でのパブコメのあり方は考えているか。

総務課長：この種の話題がパブリックコメントに馴染むかという考えもある。形骸化しているのであれば考え直す必要もある。ホットボイスもあり、職員の聞き取る力などを向上させる。アライ的のものにならないよう意識していく。

柴田委員：興味があれば意見は出てくる。住みやすさなど町民に担ってもらえる仕組みなど考えていく必要がないか。

総務課長：対話・信頼・行動により、各分野で応援団を作っていく必要があると考えて進めている。

委員長：以上で調査事項「イ 機構改革について（令和3年4月1日施行予定）」を終わります。

委員長：自由討議についてお諮りします。

委員長：特殊勤務手当の改正については、看護職と介護職の差という部分はあるが。  
（なし）

委員長：機構改革について。  
（なし）

委員長：本日の議論も踏まえてより良い原案策定を進めていただくことでよいか。  
（異議なし）

委員長：以上で自由討議を終わります。

### 3 その他

#### （1）次回委員会の開催日程について

7月9日 木曜 午前10時30分からとします。

#### （2）その他

委員長：モニターアンケートの回答について資料を用意した。意見をいただきたい。  
（なし）

委員長：語句等修正は正副一任としてもらい決定としたい。  
（異議なし）

議長：機構改革について、委員会条例など議会側が行うべきことも考えられる。スムーズに進められるよう所管委員会としても町の動きを注視してもらいたい。

以上をもって、総務経済常任委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	1名	議員	1名	合計	2名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和2年6月29日

総務経済常任委員会委員長 正村紀美子